

令和 5 年 8 月 1 日

医療機関の長 殿

東北大学大学院医学系研究科長

石 井 直 人

東北大学病院長

張 替 秀 郎

東北広域次世代がんプロ養成プラン（エキスパートコース）及び
「がん薬物療法研修」（宮城県がん診療連携拠点病院，東北大学）のご案内

東北広域次世代がんプロ養成プランでは、がん専門医療者養成のために、連携 6 大学（東北大学、弘前大学、秋田大学、山形大学、福島県立医科大学、新潟大学）、協力 1 大学（岩手医科大学）及び宮城・青森・岩手・秋田・山形・福島・新潟の東北 7 県の全がん診療連携拠点病院の連携で、専門医・がん専門コメディカルの養成のためのエキスパートコース（社会人向け）を開講いたします。

同コースは、がん診療連携拠点病院のがん化学療法研修事業の一つである「がん薬物療法研修」の一環として開催されます。

ついては、参加希望の施設は別添研修要項参照の上、本院宛にお申し込み願います。

研修対象者は、各施設でがん薬物療法を中心的に行う医師、化学療法の実務者や管理者、将来リーダーとなることが期待される薬剤師及び看護師で、3 人 1 組でお申し込み願います。今年度も 1 回のオンライン開催のみとなるため、お申し込みが多い場合は、来年度の研修枠をお願いする場合がございます。

【問い合わせ先】

東北大学病院 地域医療連携課

地域医療支援係（がんセンター事務局）

TEL：022-717-7995

E-mail: hos-chiikiiryoushien@grp.tohoku.ac.jp

「がん薬物療法」研修要項

1. 概要

進行がん患者に対する標準的ながん薬物療法が、がん診療連携拠点病院の存在しない地域の医療現場においても普及、浸透し標準化されることを目指して、宮城県を中心とする東北6県及び新潟県における地域の中核的病院から医師、看護師、薬剤師を一つの診療チームとした研修を行う。この研修事業を通して、標準的ながん薬物療法についての啓発にあたるのみならず、地域の中核的病院とより一層の連携をはかり、東北地方における進行がん患者の診療ネットワークを構築し、同地域の進行がん治療のレベルアップを目指して活動する。

なお、この研修は文部科学省事業東北広域次世代がんプロ養成プラン及びがん診療連携拠点病院がん化学療法研修の一環として開講する。

2. 目的

講習、実習などによる研修事業を介して、がん薬物療法に関する知識や技術、さらにシステムなどの習得を行い、がん診療連携拠点病院におけるがん薬物療法のノウハウを地域の病院に伝搬し、地域内におけるがん薬物療法の医療水準の均一化を図ることを目的とする。

3. 対象及び人数

がん薬物療法を中心的に行う医師、化学療法の実務者や管理者、将来リーダーとなることが期待される薬剤師、看護師各1名の計3名を1グループとする。

4. 研修日

令和5年11月29日（水）

5. 研修科目 別紙1「プログラム」のとおり、オンラインのみで開催します。

6. 申込方法

研修を受けようとする者は、所定の申込書「様式1」、事前アンケート「様式2」に必要事項を記入のうえ、**令和5年9月6日（水）必着**で、東北大学病院地域医療連携課地域医療支援係宛にE-mailにて提出してください。

7. 受講決定及び受講者決定通知

申込機関が多数の場合には、日程等を本院で調整させていただくことがあります。申込みについての結果は、決定次第、施設長宛に文書で通知します。

通知文書受領後の参加の取り消しは、原則として認めませんので、ご承知おきください。

8. 修了証書の授与

課程の修了者には、修了証書を交付します。

9. その他

- (1) 参加費は無料ですが、旅費等は、所属する機関でご負担願います。
- (2) 受講決定後でも不適當な理由がある場合は、決定を取り消す場合があります。
- (3) 受講に必要な諸事項は、受講決定時にお知らせします。
- (4) 今年度は、日本医療薬学会（がん専門薬剤師）、日本臨床腫瘍薬学会（外来がん治療認定薬剤師）、日本病院薬剤師会（専門薬剤師・認定薬剤師（がん領域））の資格更新講義申請については、本研修を登録しておりません。他の資格更新ポイントについては、各学会へ各自お問い合わせください。
- (5) お申込みに際してご記入いただきました氏名等の個人情報は、本学個人情報保護規程に基づき、厳重に取り扱い、以下の利用目的以外では一切使用いたしません。
 - ①受講生への勤務先への緊急連絡のため
 - ②講師への情報提供のため
 - ③その他研修業務遂行のため

10. 問い合わせ先及び申込書送付先

〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町1-1

東北大学病院 地域医療連携課 地域医療支援係 担当：小原、山田

TEL：022-717-7995/FAX：022-717-8685

E-mail：hos-chiikiiryoushien@grp.tohoku.ac.jp

11. 主催：東北大学病院／東北広域次世代がんプロ養成プラン

共催：宮城県がん診療連携協議会

令和5年度がん薬物療法研修プログラム

オンライン開催

開始時間	終了時間	所要時間	内 容	使用システム	担当者
8:15	8:30	15分	開催オリエンテーション	Zoom (URL①)	笠原 佑記 (腫瘍内科 助教)
8:30	10:00	90分	腫瘍内科 症例検討会見学	Zoom (URL②)	笠原 佑記 (腫瘍内科 助教)
10:00	10:20	20分	休憩		
10:20	10:50	30分	看護部化学療法センター講義 「化学療法センターの看護実践と副作用対策について」	Zoom (URL①)	村山 素子 (化学療法センター看護師)
10:50	11:20	30分	ソーシャルワーカー講義 「療養生活を支える制度」 ※質疑応答含む		高橋 愛理 (診療技術部 ソーシャルワーク部門)
11:20	12:00	40分	腫瘍内科講義 「腫瘍内科アップデート」		笠原 佑記 (腫瘍内科 助教)
12:00	13:00	60分	昼食・休憩		
13:00	14:00	60分	歯科講義 「口腔健康管理講義」	Zoom (URL①)	飯久保 正弘 (周術期口腔口腔健康管理部)
14:00	14:10	10分	休憩		
14:10	14:40	30分	薬剤部講義 「がん化学療法における薬剤師の役割」	Zoom (URL①)	菊地 正史 (薬剤部 薬剤師)
14:40	15:00	20分	栄養管理士の講義 「がん薬物療法中の食事サポート」		佐々木 まなみ (診療技術部 栄養管理部門)
15:00	16:00	60分	質疑応答	Zoom (URL①)	医師・歯科医師 看護師・薬剤師 栄養管理士

申込書

申込年月日 令和5年 月 日

職名	医師	看護師	薬剤師
ふりがな			
氏名			
所属			
役職			
がん診療に携わる経験年数			
がん関連の資格 (認定看護師や専門看護師等)			
機関名			
所在地	〒		
電話番号			
受講研修日	令和5年11月29日（水）		

上記の者の受講を申し込みます。

事務担当者	所属	電話番号	メールアドレス

【送付先】

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1
 東北大学病院 地域医療連携課
 地域医療支援係（がんセンター事務局）
 担当：小原、山田
 TEL：022-717-7995/FAX：022-717-8685
 E-mail：hos-chiikiiryoushien@grp.tohoku.ac.jp

事前アンケート

機関名	
職 名	
氏 名	
(質問内容)	
1. 日頃お困りの点を教えてください。 (必須)	
2. 日常で取り組んでいることを教えてください。 (必須)	
3. 各講義で各講師（医師、看護師、薬剤師等）に聞いてみたいことがあればご記入ください。	
4. 他施設に聞いてみたいことがあればご記入ください。	
5. その他ありましたらご記入ください。	